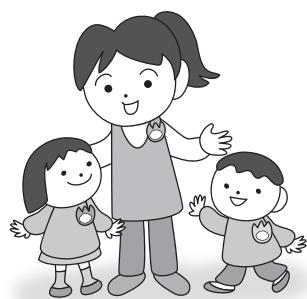


**市長** ①保育所のエアコン

設置状況は、現在、全遊戯室と概ね2歳児クラスまでの状況等や現場の声も踏まえて優先順位を決めて、年次的に順次設置していきた

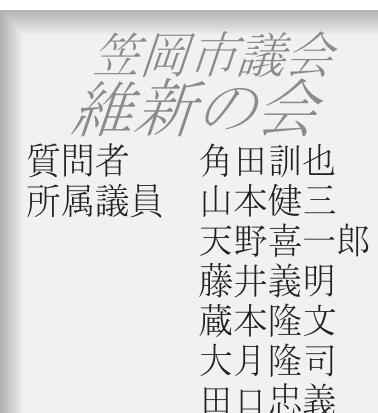
いと考えている。



②保育所の洋式便座設置状況は、3歳児未満用では概ね設置済みで、3歳児以上用は一部設置済みである。今後、順次設置していきたいと考えている。

**教育長** ②幼稚園は12園すべてに洋式便座を配置している。小学校は18校中17校、中学校は10校中7校に設置している。学校からの要望

**議員** 子どもの貧困実態が大きな社会問題となる中で、市長は、子どもの権利条約に基づいた子ども条例を策定すると答弁したが、進捗状況をたずねる。



**市長** 平成25年4月1日にはスタートさせるというスケジュールで、今懸命に取り組んでいる。

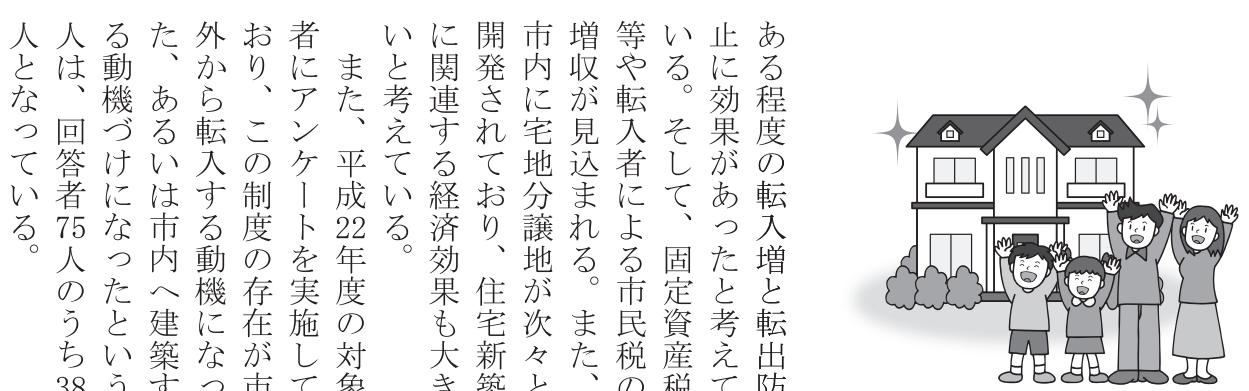
**議員** 何年度の策定を目指しているのか。

## 予算編成について

**市長** 市長は今期で任期を終えるが、来年度の予算の骨格や編成の考え方についてたずねる。

**議員** 第6次総合計画の実施計画を実行することを基本とするため、義務的経費以外にも継続性のある事業、防災対策などの事業については、市民生活に支障を来さない協議して、子どもたちの声を反映できる条例素案を作成し、パブリックコメントを行い、福祉施策審議会の答申をもらって進めていきたいと考えている。

**市長** 現在までの住宅新築助成金交付対象では約23%が市外転入となつており、



## 水道事業について

**議員** 定住促進は本市の一一番重要な施策とされている。その目玉として、40歳以下の方が本市に新築住宅を建てる場合、新築住宅価格の10分の1、上限100万円の助成を行っている。この助成金によって、どのような費用対効果があつたのか。

**議員** 定住促進は本市の一一番重要な施策とされている。その目玉として、40歳以下の方が本市に新築住宅を建てる場合、新築住宅価格の10分の1、上限100万円の助成を行っている。この助成金によって、どのような費用対効果があつたのか。

**議員** また、平成22年度の対象者にアンケートを実施しており、この制度の存在が市民から転入する動機になつた、あるいは市内へ建築する動機づけになつたといふ人は、回答者75人のうち38人となつていている。

**市長** 昭和40年代後半以降の拡張事業で整備された水道管が一斉に耐用年数を迎

と、平成18年度末時点で耐用年数を経過した管路（一般配管・海底配管合計1万8,200メートル）については計画的に更新、重要路線については耐震性に優れた管に更新があるが、現

在の進捗状況をたずねる。

**市長** 市長は今期で任期を終えるが、来年度の予算の骨格や編成の考え方についてたずねる。